

新型コロナウイルス感染予防対策について

新型コロナウイルス感染の状況は未だ収束の状況ではありませんが、当協会では日本水泳連盟の「水泳競技の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき、競技会を実施いたします。

大会関係者全員が、このガイドラインを順守し、安全で安心な競技会運営にご協力いただきますようお願いいたします。

<重要確認事項> ※ 以下の事項を守らない場合、出場停止となる場合があります。

- ・指定した場所以外でマスクをはずした場合
- ・健康チェック表を提出しない場合又は虚偽の記載をした場合（入場時）
- ・日本水泳連盟の「水泳競技の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に反する場合
- ・競技役員の指示に従わない場合

1 競技会参加について

【選手・監督・コーチが順守すべき事項】

入館前

- (1) 参加にあたっては、別紙「新型コロナウイルス感染拡大予防対策注意事項」を確認すること。
- (2) 「健康チェック表」に必要事項を記入し、持参すること。
- (3) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用の物を用意し共用しないこと。
- (4) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。

競技会会場

- (1) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（できるだけ2m以上）をとって行動すること。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。）
- (2) 練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保ち、会話は控えること。
- (3) 選手控え場所・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと。
- (4) チームごとの選手控え場所での待機を徹底すること。
- (5) 泳ぐとき以外はマスクを着用すること。（更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド・トイレなど）
- (6) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行い感染防止に努めること。
- (7) 選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。
- (8) 大きな声での会話や応援をしないこと。コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。（電子ホイッスルは可）
- (9) 唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- (10) 補食、水分の摂取、食事を摂る場合は黙食を徹底すること。また指定場所以外で行わないこと。（指定場所は選手控え席）
- (11) ドリンクの回し飲みはしないこと。
- (12) 飲みきれなかったドリンクは、館内で処分せず、持ち帰って処分すること。
- (13) 選手は、自分のレース終了後、なるべく速やかに退館すること。
- (14) ミーティング等は控えること。
- (15) 競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従うこと。

5 発症者の報告

退館後 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに競技会担当者に報告するとともに、濃厚接触者の有無、当日の行動履歴等についても調査して報告すること。

6 各種手続き等

- (1) 入場前、「健康チェック表」をチーム責任者が全員分提出し、受付でチェックを受けること。
- (2) 72時間以内に検査を行ったものは申し出ること。
- (3) 入場時、入口で非接触体温計にて検温を実施する。
- (4) 検温時 37.5℃以上の場合、原則入館をお断りしますのでご了承ください。
※保護者との連絡体制の準備をお願いします。

7 その他

- ・監督、コーチはチームの控え場所が、密状態にならないように監督管理を徹底してください。
- ・入場時や更衣室内は混雑が予想されるため、事前に水着を着用して来場する等、各自対策をお願いします。

以上

※別紙の「新型コロナウイルス感染防止注意事項」の確認をお願いいたします。

(一社)石川県水泳協会 競技委員会